

令和2年9月

大阪市医学会
会長 河田 則文

大阪市医学会第521回例会を下記のとおり開催致しますので、お繰り合せの上御来聴下さるようご案内申し上げます。

記

日 時： 令和2年10月15日（木）午後1時30分～（予定）

場 所： 大阪市立大学医学部学舎4F・大講義室

当番教室： 大阪市立大学大学院医学研究科
免疫制御学
ゲノム免疫学
認知症病態学

【普通演題：注意事項】

- 普通講演の発表は1題15分以内
(13分以内が発表で2分が質疑応答の時間とします)
(講演時間終了1分前 ベル1回、終了時13分 ベル2回鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。(スライドは不可)
- 討論は2分以内、発言者は所属と姓名を告げ、座長の許可を得て下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

【学位論文審査会：注意事項】

- 審査時間は1人25分です。
(10分以内が発表で、約15分が質疑応答の時間とします)
(発表時間開始8分後および10分後にベルが鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 審査開始時刻の20分前には発表会場の受付にお越し下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

学位論文審査会

1. 13 時 30 分～

Segmental Atrophy of Explanted Livers in Biliary Atresia: Pathological Data from 63 Cases of Failed Portoenterostomy

胆道閉鎖症における移植時摘出肝の部分的萎縮：葛西術後減黄不能患者 63 例の病理学的検討

さんとう けんじ
三藤 賢志

(大学院医学研究科・心臓血管外科学*)

【主査：柴田 利彦 副査：鰐淵 英機・濱崎 考史】

2. 13 時 55 分～

Soluble Urokinase-type Plasminogen Activator Receptor Represents Exercise Tolerance and Predicts Adverse Cardiac Events in Patients with Heart Failure

Soluble urokinase-type plasminogen activator receptor は心不全患者の予後予測および運動耐容能の代用マーカーとして有用である

いしかわ ひろとし
石川 裕敏

(大学院医学研究科・循環器内科学*)

【主査：葭山 稔 副査：中島 裕司・柴田 利彦】

3. 14 時 20 分～

Severe Obstructive Sleep Apnea is Associated with Coronary Microvascular Dysfunction and Obstruction in Patients with ST-elevation Myocardial Infarction

閉塞性睡眠時無呼吸の重症度は心筋梗塞後の冠動脈微小循環障害と相関する

いちかわ よしたか
市川 佳誉

(大学院医学研究科・循環器内科学*)

【主査：葭山 稔 副査：中島 裕司・柴田 利彦】

4. 14 時 45 分～

Prognostic Value of High-Sensitive Troponin T for Predicting Cardiovascular Events after Atrial Fibrillation Ablation

心房細動に対するアブレーション後の心血管イベントの発生の予測における精密トロポニン T の有用性

たむら しょうた
田村 尚太

(大学院医学研究科・循環器内科学*)

【主査：葭山 稔 副査：中島 裕司・柴田 利彦】

5. 15 時 10 分～

Predictors of the Effects of Smoking Cessation on the Endothelial Function of Conduit and Digital Vessels

禁煙治療による血管内皮機能改善に関与する因子の検討：導管血管評価と末梢抵抗血管評価の差異

ふくもと かずお
福本 一夫

(大学院医学研究科・総合医学教育学*)

【主査：首藤 太一 副査：吉川 貴仁・繪本 正憲】

6. 16 時 30 分～

Association between Dietary Iron and Zinc Intake and Development of Ulcerative Colitis: A Case-control Study in Japan

食物中の鉄・亜鉛の摂取量と潰瘍性大腸炎の発症との関連：日本における症例対照研究

こばやし ゆみえ
小林 由美恵

(大学院医学研究科・消化器内科学*)

【主査：藤原 靖弘 副査：大平 雅一・林 朝茂】

学位論文審査会 (10/16 開催)

1. 14時00分～ 市大学舎4階 小講義室2

Factors Contributing to Symptom Duration and Viral Reduction in Outpatient Children with Respiratory Syncytial Virus Infection

小児のRSウイルス感染患者における症状持続期間とウイルス排泄に影響を与える因子について

うつのみや たけし
宇都宮 剛

(大学院医学研究科・寄生虫学*)

【主査:金子 明 副査:福島 若葉・金子 幸弘】